

射水市立大島小学校活動報告

◆活動取組の紹介

・ベルマークの回収

年間を通してベルマーク・古切手の回収に取り組みました。ボランティア委員会が全校児童に呼びかけて毎月回収し、仕分けには地域の方々の協力を得ています。今年度は、108,699点集まりました。ショウワノートベルマークでは、6,509点集まり、北陸・甲信越で1位になりました。

・あったかひまわりカードの掲示

1学期に、学校全体に友達を想う温かい気持ちを広げようと、友達のよいところを見つけてひまわりのカードに書いて伝え合う活動を行いました。学校全体がひまわりのように明るくなるようにという思いを込めてひまわりカードにしました。

クラスの友達だけでなく、他クラスや他学年の人にも書いている児童がいてたくさんのひまわりカードが集まりました。

集まったカードを全校が見やすい場所に掲示したことで、その場所が明るくなり、たくさんの子供たちが嬉しそうに互いのカードを読み合う姿が見られました。

・その他の取組

校内では、ボランティア委員会が全校に呼びかけ、12月に赤い羽根共同募金を行いました。また、代表の児童がNHK海外助け合い募金活動に参加し、近くのスーパーで、街頭募金を行いました。

「ありがとうDAY」という活動も行いました。落としたものを拾ったり、困っている人を助けたりするなど、相手に「ありがとう」と思われるような行動をする日を設けました。相手のことを考えて行動する子供たちが増えて、温かい一日になりました。

◆「子供たちの感想」活動していてやりがいや喜びを感じる時

- ・NHK海外たすけあい募金を通して、募金をしてくれる人の優しさをととても感じました。これをきっかけに今後も募金に参加したいと思いました。
- ・ベルマーク活動を行うことで、みんなの役に立っていることが分かって嬉しかったです。

◆最後に一言

大島小学校のベルマーク回収には、地域の方が関わってくださっています。地域の方とのつながりを大切に、この伝統を受け継いでいきたいと思ひます。また、お互いのよさを見付けたり、あいさつをして関わったりする活動のよさも感じられたので続けていきたいです。



▲よいところ見付けの掲示



▲街頭募金の様子